旭岳ビジターセンターだより

2026 3/17日号

WINTER

【注意】積雪・低温により道路は凍結します！スピードや視界不良に注意して下さい。

3月下旬旭岳温泉の平均気温：最高 **－2** ℃／最低 **－9** ℃
(2012～2025年平均)

Topic 01 【自然情報】旭岳温泉街の周辺状況等

雪の結晶の生い立ち　～人工雪の結晶作り成功から90年の節目に～

2026年は中谷宇吉郎博士が人工雪の結晶づくりに成功して90年の節目の年です。今月は同氏の業績と雪の結晶が生まれる仕組みを紹介します。

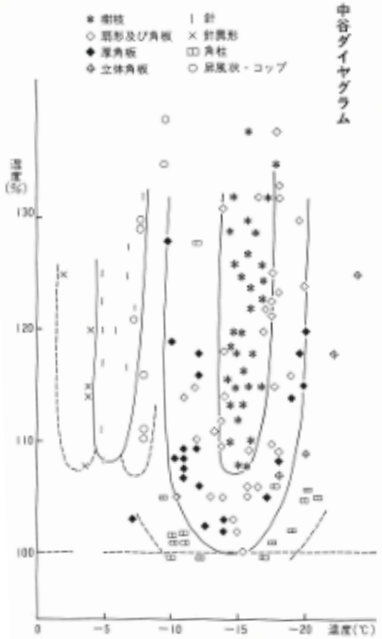
＜中谷宇吉郎（1900–1962）とは？＞

石川県出身の物理学者で日本の雪氷学を切り拓いた先駆者です。雪の結晶の美しさに魅せられて観察と撮影を続け3000枚以上の結晶写真を残しました。雪の生成過程を探る中で人工雪の可能性を追究し、1936年に世界で初めて人工雪の生成に成功します。ウサギの毛を核に結晶を育てる方法を見出し、多様な雪の形を再現しました。

これらの成果をもとに気温や湿度と結晶形の関係を示す「中谷（ナカヤ）ダイヤグラム」をまとめました。「雪は天から送られた手紙」という言葉は有名で、自然の秘密を読み解こうとした研究姿勢が今も語り継がれています。

中谷宇吉郎博士の肖像画*1

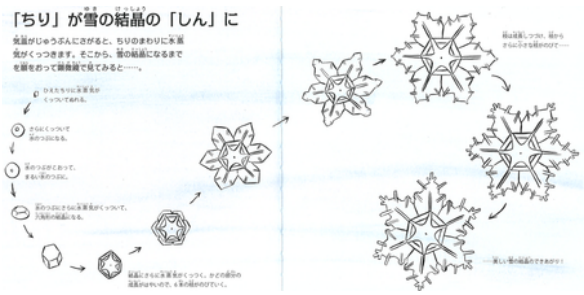
雪の結晶写真
（旭岳ビジターセンター撮影）



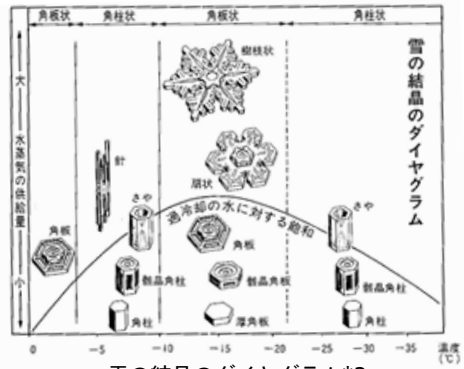
中谷ダイヤグラム*2

＜雪の結晶はどのようにして生まれるの？＞

雲の中で水蒸気がちりなどに付着しそのまま凍って六角形の氷に育つことで生まれます。湿度が高いほど枝分かれした樹枝状になる等、形は周囲の気象条件で大きく変わります。水分子が六角形に繋がる性質が、結晶の基本を形作ります。



雪の結晶ができる様子*3



雪の結晶のダイヤグラム*2

気温が上がり降雪は減りましたが、まだ雪の観察ができる時期です。新雪と積雪の結晶を比べるのも面白い体験になります。観察は旭岳ビジターセンターで可能な他、自宅でも黒い布に雪を受けてルーペで見ても形が分かります。

Topic 02 【施設情報】温泉街・ホテル休館等

【旭岳ロープウェイ】
A・B・C・Dコース滑走可能
最新情報は旭岳ロープウェイまでお問い合わせください。

東川町市街地では道路の雪が溶け始めています。一方で山道は路面が滑りやすく、気温の上昇により落雪や雪崩が発生しやすくなります。山麓へお越しの際は、どうぞお気をつけてお出かけください。

Topic 03 【エコツアー・イベント情報】

【旭岳温泉ネイチャーウォーク　　￥2,000-】　開催日はHPから

レンタル受付中（長靴・クロスカントリースキー用具・スノーシュー・ストック＜伸縮式あり＞）・雪遊び道具

発行：旭岳ビジターセンター　担当：瀬治山裕子
〒071-1472　北海道上川郡東川町旭岳温泉（9：00-17：00開館）
TEL:0166-97-2153　FAX:0166-97-2155
ホームページやフェイスブックで様々な情報を更新しています。
https://www.asahidake-vc-2291.jp/

【出展元】
*1：中谷宇吉郎雪の科学館HP
https://yukinokagakukan.kagashi-ss.com/
*2：「雪の結晶」 小林禎作・古川義純　あすなろ書房
*3：雪の結晶ノート マーク・カッシーノ／ジョン・ネルソン　あすなろ書房